平成　　年度国外気球実験提案書

（ＪＡＸＡが主体となって実施する国外での気球実験）

国立研究開発法人　宇宙航空研究開発機構　宇宙科学研究所長　殿

[申請年月日]

１．研究内容

|  |  |
| --- | --- |
| 研究課題名 | [研究課題名と，もしあれば実験名を記入してください。] |
| 研究領域(主分野に◎，副分野に○) | [　]天文 | [　]宇宙線・宇宙物理 | [　]地球惑星科学 | [　]宇宙工学 | [　]微小重力科学 |
| 研究目的 |  |
| ここをクリックしてテキストを入力してください。 |
| 期待される成果 | 気球飛翔要求を演繹的に導出できるように，期待される成果を提案する実験によって典型的に期待される成果と，本実験によって最低限獲得されなければならない成果がわかるように記入してください。 |
| ここをクリックしてテキストを入力してください。 |
| 複数の気球実験，または観測ロケット実験等によって実施される研究の場合には，その全体像と今回申込む気球実験の位置づけここをクリックしてテキストを入力してください。 |

２．研究代表者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | [氏名] | Ｅメール | [Eメールアドレス] |
| 所属研究機関・部局・職 | [機関・部局・職] |
| 住所 | 〒　　　-　　　　[住所] |
| 電話 | 　　　(　　　　)XXXX | FAX | 　　　(　　　　)XXXX |

３．気球飛翔要求

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 放球場所 | 豪州アリススプリングス | 放球時期 | 平成　　年 | [ ] ３～５月 | [ ] １０～１２月 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 要求 | 実験目的からのブレークダウンにより満たさない場合に実施意義を失う条件 | 希望 | 期待される成果を十分にあげるために必要な条件 |
| 最高到達高度 | ○○　ｋｍ | ○○　ｋｍ |
| 高度安定性（もしあれば） | ±○○　ｋｍ | ±○○　ｋｍ |
| 最高高度飛翔時間 | 　　時間　　分以上 | 　　時間　　分以上 |
| 最高高度到達時刻（もしあれば） | 午前　　時　　分以降 | 午前　　時　　分以降 |
| その他特殊な要求 | [飛翔中の高度変更，上昇下降速度の制限などがあれば記述してください。] |

４．ペイロード/ゴンドラ

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| サイズ | （幅）○○　ｍ | （奥行）○○　ｍ | （高さ）○○　ｍ |
| 重量 | ○○　ｋｇ　（搭載実験機器，電源，ゴンドラ構造体を含む） |
| 実験装置の概要[実験装置の構成，運用の概略，要求する通信などについて簡略に記述してください] |
| 資金計画 | 搭載機器，ゴンドラ構造体，実験旅費などを含めた実験実施に必要な経費の獲得状況 | [ ] 獲得済み | [ ] 申請中 |
| 過去の国内外実験飛翔実績 | [ ] あり(平成　　年　　月） | [ ] なし |
| 過去に飛翔実績がある場合には最後の実験実施以降の変更点[特に飛翔安全に関わる構造体や電子機器の変更に留意して記述してください] |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 受付日 | [受付日] | 受付番号 | [受付番号] |

※本申込情報については，大気球専門委員会での採択審査及びそれに関する通知以外に使用することはありません。